

三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド

販売用資料

2017年12月12日

(為替ヘッジあり/3カ月決算型) (為替ヘッジあり/年1回決算型)

(為替ヘッジなし/3カ月決算型) (為替ヘッジなし/年1回決算型)

追加型投信/海外/債券



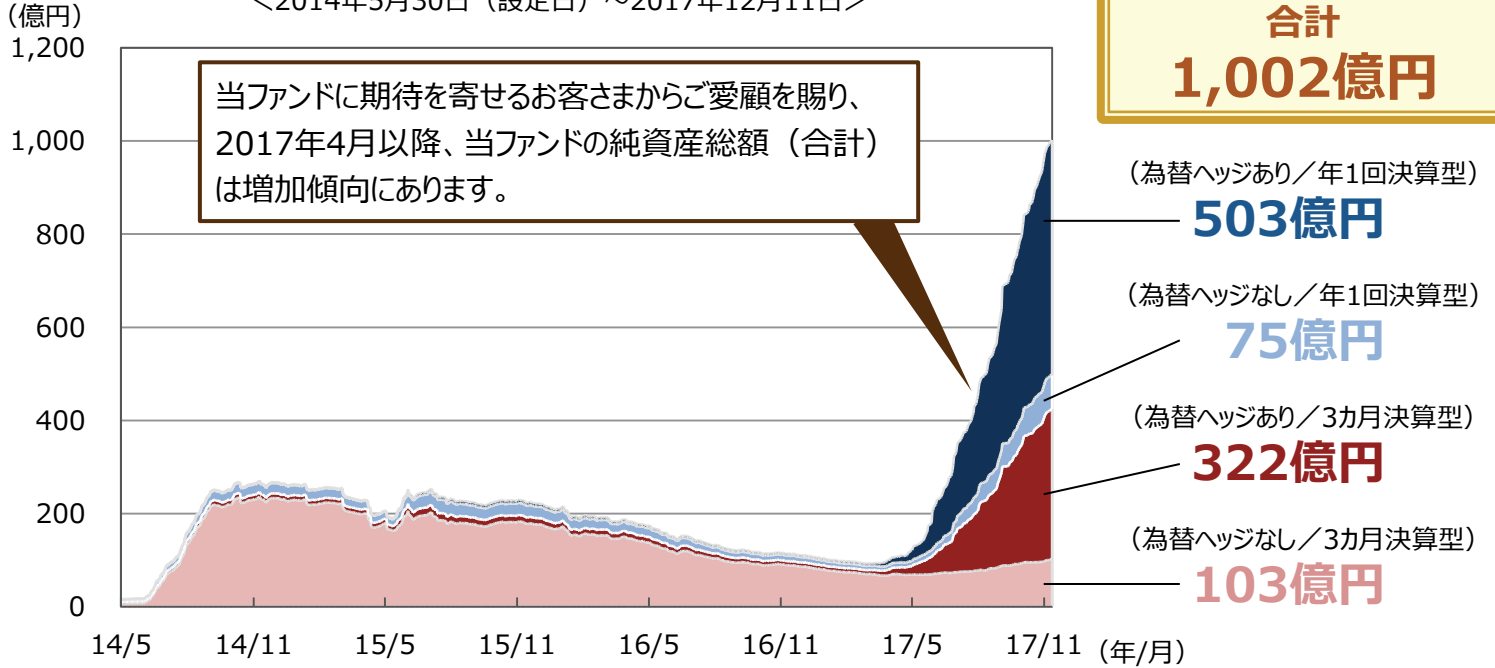
おかげさまで

当ファンドの **純資産総額** の合計が **1,000億円** を突破

【当ファンドの純資産総額の推移】

(2017年12月11日現在)

<2014年5月30日(設定日)~2017年12月11日>



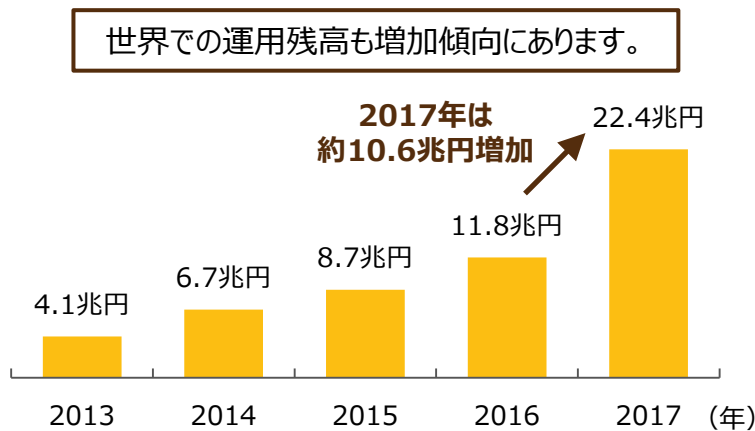
(注) 四捨五入の関係上、合計が合わない場合があります。

※ 上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

世界で支持されるPIMCOストラテジック・インカム戦略~2017年は運用残高が約10.6兆円増加

【PIMCOストラテジック・インカム戦略の運用残高の推移】

<2013年~2017年>



(注1) PIMCOがストラテジック・インカム戦略を採用するファンドの運用残高の合計。

(注2) 2013年~2016年は各年12月末現在。2017年は11月末現在。各時点の為替レートで換算。

(出所) PIMCO、Bloombergのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【米国投資信託市場(アクティブ運用)の資金流入動向】

<2017年10月末まで>

順位	ファンド名	2017年の資金流入額
1	ピムコ・インカム・ファンド	3.0兆円
2	オークマーク・インターナショナル・ファンド	0.9兆円
3	プルデンシャル・トータルリターン・ボンド・ファンド	0.9兆円

(注) 2017年10月末現在の為替レート(1米ドル=113.68円)で換算。

(出所) PIMCO、Bloombergのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

※ 上記は当ファンドが投資対象とする外国投資信託と同様の運用手法を用いたファンドの過去の実績であり、当ファンドの実績ではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※ この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド

(為替ヘッジあり／3か月決算型) (為替ヘッジあり／年1回決算型)

(為替ヘッジなし／3か月決算型) (為替ヘッジなし／年1回決算型)

追加型投信／海外／債券



ファンドの特徴

- 世界の幅広い債券等のうち、主として米ドル建ての債券および債券関連派生商品等に投資し、安定的な収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
 - ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。
 - 米国の債券等（国債、政府機関債、投資適格社債、モーゲージ証券、資産担保証券、ハイールド社債、貸付債権（バンクローン）等）、米国以外の先進国債券、新興国債券および債券関連派生商品等に分散投資します。なお、投資適格未滿の銘柄への投資も含まれます。
 - 米ドル建て債券には、非米ドル建て債券を為替取引により米ドルにしたものも含まれます。
 - 市場環境や経済見通しに応じて、上記債券等の種別配分を機動的に変更します。
- 債券運用において高い専門性を有するPIMCOグループのノウハウを活用します。
 - 当ファンドの運用指図に関する権限の一部をピムコジャパンリミテッドに委託します。
- 決算頻度および為替ヘッジの有無の異なる4つのファンドがあります。

決算頻度	「為替ヘッジあり」	「為替ヘッジなし」
「年1回決算型」	(為替ヘッジあり／年1回決算型)	(為替ヘッジなし／年1回決算型)
「3か月決算型」	(為替ヘッジあり／3か月決算型)	(為替ヘッジなし／3か月決算型)

- 「為替ヘッジあり」は、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行い、対円での為替変動リスクの低減を図ります。なお、実質的な通貨配分にかかわらず、米ドル売り円買いの為替取引を行うため、米ドル以外の組入通貨については、米ドルに対する当該通貨の為替変動の影響を受けます。
 - 「為替ヘッジなし」は、外貨建資産に対しては、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- 「年1回決算型」は原則として毎年5月12日（休業日の場合は翌営業日）、「3か月決算型」は原則として2月、5月、8月、11月の12日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行います。
 - 分配金額は、委託会社が分配方針に基づき、基準価額水準、市況動向を考慮し決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
 - ※ 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ※ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドのリスクおよび留意点（詳しくは各ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

<基準価額の変動要因>

ファンドは、投資信託を組み入れることにより運用を行います。ファンドが組み入れる投資信託は、主として海外の債券を投資対象としており、その価格は、保有する債券の値動き、当該発行者の経営・財務状況の変化、為替相場の変動等の影響により上下します。ファンドが組み入れる投資信託の価格の変動により、ファンドの基準価額も上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。

運用の結果としてファンドに生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、ファンドは**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。

※ 基準価額の主な変動要因として、○債券市場リスク、○信用リスク、○派生商品リスク、○為替変動リスク、○カントリーリスク、○市場流動性リスク等があります。

※ 分配金に関する留意事項については「投資信託説明書（交付目論見書）」の該当箇所をご覧ください。

<その他の留意点>

- ファンドのお申込みに関しては、クーリング・オフ制度の適用はありません。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド

販売用資料

(為替ヘッジあり／3か月決算型) (為替ヘッジあり／年1回決算型)

(為替ヘッジなし／3か月決算型) (為替ヘッジなし／年1回決算型)

追加型投信／海外／債券



お申込みメモ (詳しくは各ファンドの投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。)

購入・換金の申込受付日	原則として、申込不可日を除きいつでも購入、換金の申込みができます。
購入単位	販売会社または委託会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降にお支払いします。
申込不可日	ニューヨークの取引所の休業日に当たる場合には、購入、換金の申込みを受け付けません。
決算および分配	「年1回決算型」年1回 (毎年5月12日。休業日の場合は翌営業日) 決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。 「3か月決算型」年4回 (毎年2月、5月、8月、11月の12日。休業日の場合は翌営業日) 決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。 ※ 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
信託期間	2014年5月30日から2029年5月14日まで
繰上償還	委託会社は、受益者にとって有利であると認めるとき、各ファンドにつき残存口数が10億口を下回るようになったとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、あらかじめ受益者に書面により通知する等の所定の手続きを経て、繰上償還させることがあります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA (ニーサ)」、未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA (ニーサ)」の適用対象です。ただし、販売会社によっては当ファンドをNISA、ジュニアNISAでの取扱い対象としない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。 ※ 上記は作成基準日現在の情報をもとに記載しています。税法が改正された場合等には、変更される場合があります。

ファンドの費用 (詳しくは各ファンドの投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。)

① 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に 3.78% (税抜き3.5%) を上限として、販売会社がそれぞれ別に定める手数料率を乗じた額。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

② 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年1.8144% (税抜き1.68%) の率を乗じた額 ※ 投資対象とする投資信託においては、信託報酬はありません。
その他の費用・手数料	上記のほか、ファンドの監査費用や有価証券の売買時の手数料、資産を外国で保管する場合の費用等 (それらにかかる消費税等相当額を含みます。) が信託財産から支払われます。これらの費用に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用状況により変化するため、あらかじめ、その金額等を具体的に記載することはできません。

※ ファンドの費用 (手数料等) の合計額、その上限額、計算方法等は、投資者の保有期間に応じて異なる等の理由により、あらかじめ具体的に記載することはできません。

委託会社、その他の関係法人

委託会社	三井住友アセットマネジメント株式会社 (ファンドの運用の指図等を行います。) 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第399号 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 フリーダイヤル: 0120-88-2976 受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 ホームページ: http://www.smam-jp.com
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社 (ファンドの財産の保管および管理等を行います。)
販売会社	委託会社にお問い合わせください。(ファンドの募集・販売の取扱い等を行います。)
投資顧問会社	ピムコジャパンリミテッド (ファンドの運用指図に関する権限の一部委託を受け、信託財産の運用を行います。)

三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド

販売用資料

(為替ヘッジあり／3カ月決算型) (為替ヘッジあり／年1回決算型)

(為替ヘッジなし／3カ月決算型) (為替ヘッジなし／年1回決算型)

追加型投信／海外／債券



販売会社一覧

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	備考
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第15号	○			○	※1
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○	
S M B Cフレンド証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第40号	○	○			
株式会社S B I証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○	○		○	
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第53号	○	○	○		
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○			○	※1
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第8号	○				
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第20号	○				
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第121号	○				
日本アジア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第134号	○				
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○				
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号	○		○		
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第105号	○	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○	
株式会社鳥取銀行	登録金融機関 中国財務局長（登金）第3号	○				※2
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号	○	○		○	

※1「三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり／年1回決算型）／（為替ヘッジなし／年1回決算型）」のみのお取扱いとなります。

※2「三井住友・ピムコ・ストラテジック・インカムファンド（為替ヘッジあり／3カ月決算型）／（為替ヘッジなし／3カ月決算型）」のみのお取扱いとなります。

【重要な注意事項】

- 当資料は三井住友アセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友アセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。
- 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

資産形成なら **SMAM**

おかげさまで15周年、エスマム



三井住友アセットマネジメント